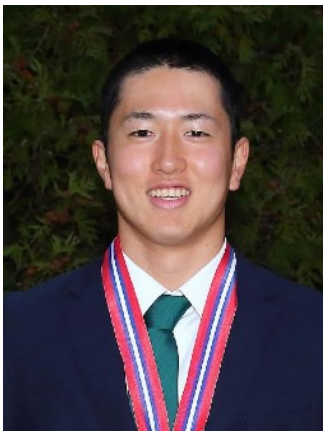


## ■MVPは北海道大のWR宮崎大地

第49回北海道学生アメリカンフットボール選手権は最終節の11月3日、入れ替え戦終了後に札幌学院大グラウンドで表彰式が行われ、最優秀選手賞（MVP）に北海道大の2年連続28度目優勝の原動力となったWR宮崎大地（4年、兵庫・星陵高）が選ばれた。宮崎は、第78回毎日甲子園ボウル（全日本大学選手権決勝、12月17日）に招待される。宮崎はベストイレブンとのダブル受賞。新人賞には帯広畜産大のRB安澤十野（1年、帯広柏葉高）が選出された。2部は、入れ替え戦でも3TDパス、1TDランを決めて1部復帰の立役者となった東京農業大のQB金井康晴（4年、神奈川・舞岡高）が優秀選手賞に選ばれた。受賞者のコメントは以下の通り。

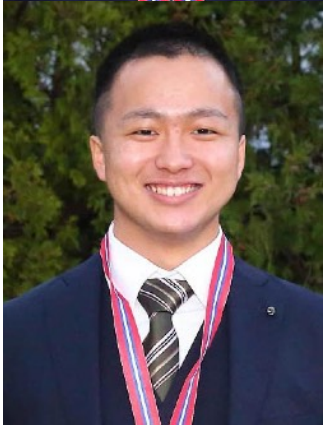
### 【1部】



▽最優秀選手賞、ベストイレブン

WR 宮崎大地（みやざき・だいち）北海道大4年=MVPは初、ベストイレブンは昨年のP、RETに続き2回目

「副将、オフェンスリーダーとしての責任、プレッシャーを力に変えて優勝という結果につながられた。MVP受賞はうれしい。北海学園大戦の最後のTDが忘れられない。ロングパスが課題だったのが大事な試合で31ヤードをキャッチできた。全日本大学選手権1回戦の名城大戦も、俺が引っ張る気持ちでやりたい」



▽新人賞

RB 安澤十野（あんざわ・とおや）帯広畜産大1年=初

「受賞はとてもうれしい。いろいろと教えてもらった先輩や仲間感謝したい。タックルされても、もう1、2ヤードと倒れなかったのが評価されたと思う。来年はチームを勝利に導き、ベストイレブンに選ばれたい」

▽ベストイレブン



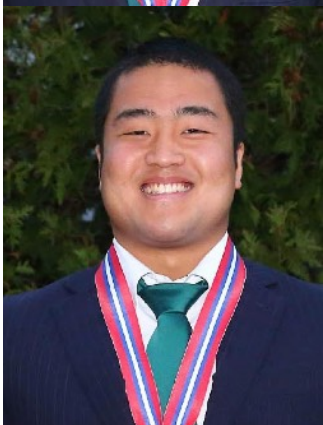
C 森川太陽（もりかわ・たいよう）北海道大2年=初

「GやTの先輩のおかげでここまでこられた。有頂天にならずに、次は自分がOLを引っ張りたい。オフェンスで一番ヤードを出せたパスプレーのすべてが忘れられない。縁の下の力持ちとして胸を張りたい」



G 依田 柁基（よだ・まさき）北海道大3年=2回目

「横の先輩たちに支えられてベストイレブンを取れた。来年は後輩たちを引っ張っていきたい。北海学園大戦の最初のTDが忘れられない。後輩WRが捕球後に一生懸命走ってくれて感動した」



G 福山晋平（ふくやま・しんぺい）北海道大4年=初

「OLユニットの5人全員でベストイレブンをもたらえたのがうれしい。ブロックとパスプロのコンビネーションと一体感が評価された。釧路公立大戦の最初のTDプレーで、相手DLを青天させてQB神田にパスを投げさせたのが忘れられない」



T 羽仁高滉（はに・たから）北海道大3年＝2回目

「チームのOLの層が厚くなり、5人全員でベストイレブンを取れた。室蘭工業大戦でQB山本が負傷して、一つのプレーが大きながにつながると実感した。来年はもっとしっかりブロックして、3年連続受賞を目指したい」



T 吉田晴太（よしだ・せいた）北海道大4年＝3回目

「去年までは先輩と一緒に、今年は後輩と一緒に戦い、充実した4年間だった。負け続けていた北海学園大のDLに、今年は勝てたのが忘れられない。後輩たちも実力があるので、来年も3連覇を目指して自信を持ってやってほしい」



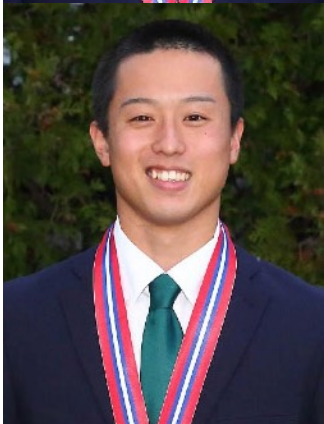
WR 成田滉佑（なりた・こうすけ）北海学園大2年＝初

「DLの兄と一緒にベストイレブンを取れてうれしい。北海道大には負けたが、高木コーチのおかげで数字を残せた。釧路公立大戦で、2年生の同期3人でTDを1本ずつ取り、逆転できたのが忘れられない。『あいつらには負けない』の気持ちだった」



WR 高坂駿佑（たかさか・しゅんすけ）釧路公立大3年＝2回目

「TDは取れなかったが。北海学園大戦、北海道大戦でボール運びを意識してチームに貢献できたのが評価されたかもしれない。北海道大戦でワイルドキャットのQBに入り、第4ダウンでTEにパスを決めた。次のプレーのTDにつながり、自信になった」



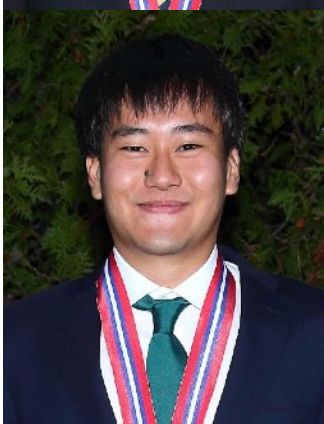
RB 榊琢也（さかき・たくや）北海道大4年＝初

「受賞はうれしい。OLの5人に取らせてもらった。タックルされても最後まで足をかき続けられたのが評価されたかもしれない。接戦となった帯広畜産大戦で、連続ランプレーで先制のTDを取れた。自分の役割を果たせた」



RB 高杉武生（たかすぎ・たける）北海学園大3年＝初

「ベストイレブンはうれしいが、優勝できなかったことが悔しい。シーズンを通して、けが無く走り切れたのが評価されたと思う。北海道大戦で最初にパニックになってしまったのが悔しい。来年は絶対に北海道大に勝つ」



QB 神田智史（かんだ・ともふみ）北海道大2年＝初

「ベストイレブンに選ばれてうれしい。北海学園大戦で活躍できたのが評価されたようだ。3本目のTDパスがエンドゾーンの隅にピンポイントで決まったのが忘れられない。宮崎さんがしっかり取ってくれた。名城大戦もチームを勝ちに導きたい」



P 牧野幹大（まきの・かanta）釧路公立大4年＝初

「受賞はうれしい。チームを少しでも助けるキックができたことと、主将としてチームを引っ張ってきたことも評価されたのでは。室蘭工業大戦で自陣10ヤード付近から敵陣19ヤードまで蹴り込んだのが忘れられない。後輩には2強をぜひ倒してほしい」



R E T 富樫司（とがし・つかさ）室蘭工業大3年＝初

「北星学園大戦で65ヤードのパントリターンTDを決めたが、味方が懸命にブロックをしてくれて、自分は走っただけだった。北海道大戦でのファンブルリターンTDも忘れられない。攻守兼任で出続けたことも評価されたのかもしれない」



D L 大島夕輝（おおしま・ゆうき）北海道大4年＝初

「4年目でようやく認められた。4年間やってきた甲斐があった。派手なプレーはできないが、しっかりと自分の役割を果たせた。室蘭工業大戦でPATのキックをブロックしたこぼれ球をリターンしてセーフティを取った。初めてボールを持って走り楽しかった」



D L 浅井聡太（あさい・そうた）北海道大4年＝2回目

「激しいラッシュが評価された。優勝を争った北海学園大戦でのQBサックは忘れられない。あれで守備のリズムをつくれた。後輩たちにも、DLでディフェンスを作ってほしい。ポテンシャルは十分にある」



D L 成田陽斗（なりた・はると）北海学園大3年＝初

「評価してもらいうれしいが、北海道大に負けてしまったので悔しい。来年は勝ってベストイレブンに選ばれたい。7月にけがをして、リーグ戦に出場できたのは2戦目から。来年は万全の体調で臨み、優勝を目指したい」



D L 西龍一郎（にし・りゅういちろう）帯広畜産大4年＝2回目

「チームは3位に終わったが、4年生として伸び伸びとやらせてもらった。北海道大戦ではQBサックもできて良かった。チームはけが人の続出に泣いたシーズンだったが、自分は最後まで無事に終わったことも感謝したい」



L B 鯨井雅生（くじらい・まさき）北海道大4年＝初

「インターセプトを評価してもらった。うれしい。降梁HCの指導を生かした。北海学園大戦のインターセプトは、TDまであと少しだったので残念だった。名城大戦ではハードヒット、ハードタックルを目指す。インターセプトも狙いたい」



LB 千葉克真（ちば・かつま）北海道大3年＝初

「もらえると思っていたのでうれしい。花咲徳栄高ではRBだったが、今はLBの方がおもしろい。積極的なタックルが評価されたと思う。釧路公立大戦でスクリーンプレーをロスタックルに仕留めた。忘れられないプレーだ」



LB 池原響生（いけはら・ひびき）北海学園大3年＝2回目

「受賞はうれしいが、北海道大に負けたので悔しさの方が大きい。インターセプトも無く、どこを評価されたか分からない。釧路公立大戦の逆転劇が忘れられない。自分はけがをしていたが、オフェンス陣が頑張り、勝ってくれた。チームとして成長した」



DB 渡部健人（わたなべ・けんと）北海道大4年＝初

「受賞はすごくうれしい。守備チーム全体が評価されたと思う。インターセプトも要所で決められた。北海学園大戦のインターセプトは忘れられないウレーになった。名城大戦も全員で止めたい」



DB 石井渚（いしい・なぎさ）北海道大4年＝初

「けがで、北海学園大戦しか出ていないが、相手のパス攻撃をほぼシャットダウンできた。オフェンスが頑張り、ディフェンスも戦いやすかった。全日本大学選手権の名城大戦でも、忘れられないようにプレーしたい」



DB 佐々木祐弥（ささき・ゆうや）北海学園大4年＝2回目

「けがをして3試合しか出ていない。不完全燃焼で終わった。釧路公立大戦が印象に残っている。どのチームにも油断できない年だったが、勝ちきれたことで、次の北海道大戦につながられた」



DB 桂田陽向（かつらだ・ひなた）帯広畜産大2年＝初

「ベストイレブンに選ばれてうれしい。パスカバーは得意。あまり目立ったことはしていないが、インターセプトは何回かできたことが思い出に残っている」



K 高橋勇利（たかはし・ゆうり）釧路公立大4年＝初

「ベストイレブンはうれしい。PATの1本だけ外したが、キック力が評価されたと思う。北海学園大戦で38ヤードのFGを決めたこと、北海道大戦PATのキックを外したことが忘れられない」



▽2部優秀選手賞

QB 金井康晴（かない・やすはる）東京農業大4年＝初

「1部復帰を決めて、後輩に希望を託せた。いい素材がそろっているのので、全敗に終わった2022年の悔しさを晴らしてほしい」



▽2部敢闘賞

WR 芝辻俊希（しばつじ・としき）札幌学院大3年＝初

「レシーバーとして評価されてうれしい。2試合目に2TDキャッチで持ち味を見せられた。来年は主将なので、チーム優先で頑張りたい」



▽2部敢闘賞

OL/DL 千葉悠太（ちば・ゆうた）北海道科学大4年＝初

「DLで選ばれたと思う。結構タックルできた。東京農業大戦のタックルが忘れられない。後輩にはまず新戦力確保に励んでほしい」



▽2部新人賞

WR 浅川夏暉（あさかわ・なつき）東京農業大1年＝初

「新人賞はうれしいが、最後の試合で納得できるプレーができなかった。今年は悔しい部分も多かったのので、来年はQBに頼られるプレーをしたい。1部に「圧」を与えたい」